

お知らせします！ 区の財政状況

財政状況の公表に関する条例に基づき、毎年5月と11月に財政状況を公表しています。今回は、5年度決算のあらましと、6年度上期の補正予算と執行状況についてお知らせします。詳細は区画(コード①)をご覧ください。



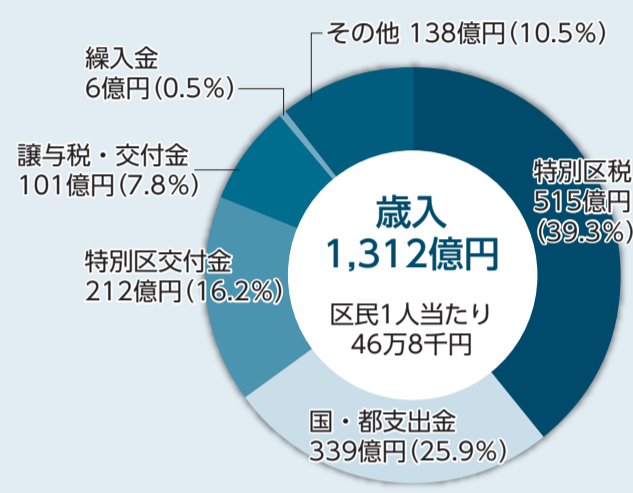
画財政課 (☎5722-9137、📠5722-6134)

※数値は項目ごとに四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります

5年度決算のあらまし(普通会計歳入歳出の状況)

歳入の状況 5億円減りました

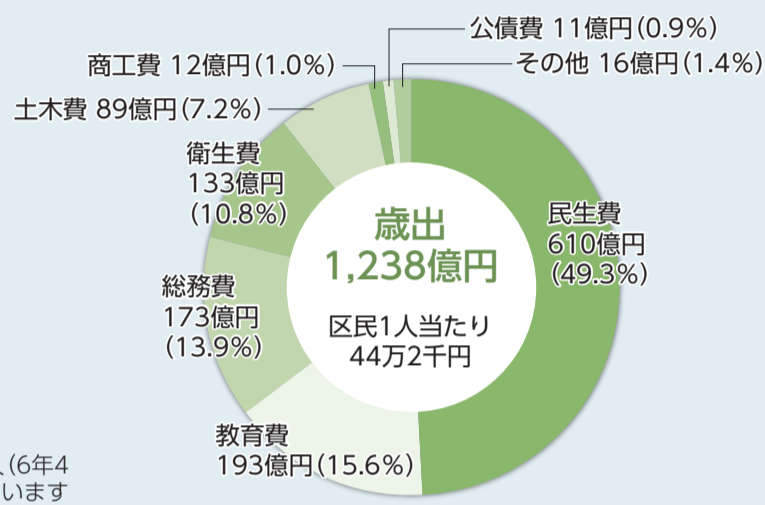
前年度に比べて、特別区税が22億円増、特別区交付金が29億円増となった一方で、国・都支出金は52億円の減となりました。全体として、5億円の歳入減となりました。



※住民数は、280,126人(6年4月1日現在)で計算しています

歳出の状況(目的別) 2億円増えました

前年度に比べて、物価高騰対応重点支援給付金の支給や私立保育所運営費の増などにより、民生費が27億円の増となった一方で、学校施設整備の基金積み立ての減などにより、教育費が28億円減となりました。全体として、2億円の歳出増となりました。



5年度に実施した主な事業

暮らしサポート2023

原油価格・物価高騰とコロナへの対応を「暮らしサポート2023」と称し、区民の生命・健康と暮らしや事業者を支援する取り組みを行いました。



- 物価高騰対応重点支援給付金 20億5,031万円
- 電力・ガス食料品等重点支援給付金 9億1,311万円
- プレミアム付きデジタル商品券事業 4億2,918万円
- 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金 2億2,860万円
- 原材料価格等高騰対策給付金 1億9,945万円
- ※介護・障害福祉サービス事業所、私立幼稚園・保育所ほか
- 物価高対応等融資支援金 2,438万円

めぐる子ども子育てサポート2023

未来を担う子どもを育む環境のさらなる充実に向けた取り組みを「めぐる子ども子育てサポート2023」と称し、子ども・子育て支援施策を行いました。



- 区立小・中学校の給食費保護者負担ゼロ 3億7,294万円
- 区立小・中学校、こども園給食食材購入費の支援 6,606万円
- 新生児誕生祝金 3,718万円
- 妊婦超音波検査費用の助成 2,499万円
- 放課後子ども総合プラン(ランランひろば)の拡充 935万円

6年度上期の補正予算と執行状況

6年度補正予算 (一般会計・国民健康保険特別会計(第1・2号)、後期高齢者医療特別会計・介護保険特別会計(第1号))



歳出の主な補正内容

- | | |
|---------------------------------|------------------------------|
| 原油価格・物価高騰対策 | その他 |
| ・区立小・中学校、こども園給食食材購入費の支援 2,179万円 | ・新型コロナウイルスワクチン接種事業 1億2,187万円 |
| ・私立幼稚園給食事業補助 1,909万円 | ・子どものインフルエンザ予防接種費用 3,153万円 |
| ・物価高対応等融資支援金 1,800万円 | ・ヤングケアラーへの支援事業 520万円 |
| ・小・中学校の就学援助費と就学奨励費の充実 151万円 | |

補正後の各会計予算額と執行状況 単位: 億円 ▲は減

区分	予算額			収入済額	収入率
	当初	補正	補正後		
一般会計	1,300.2	82.8	1,383.0	432.5	31.3%
国民健康保険特別会計	281.6	▲0.6	280.9	106.2	37.8%
後期高齢者医療特別会計	80.2	1.3	81.5	30.8	37.8%
介護保険特別会計	220.9	4.9	225.8	104.0	46.1%
				89.6	39.7%

特別区民税の負担状況

総額	472億円
1世帯当たり	292,722円
1人当たり	167,968円

特別区債の状況

特別区債現在高	95億円	一般会計
---------	------	------

一時借入金の状況

一時借入れは行っていません

区有財産の状況

区分	現在高	備考
土地	819,627㎡	
建物	526,190㎡	
物権	0件	
出資による権利	8億円	芸術文化振興財団などへの出資金
物品	51億円	取得金額1件50万円以上のもの
債権	1億円	奨学資金などの貸付金
基金	956億円	積立基金と公共料金支払基金などの運用基金

※いずれも6年9月30日現在(出資による権利、物品、債権は6年3月31日現在)

5年度財務書類を公表します

財務書類は、現金の動きからは見えにくい、区が保有する資産・負債の情報や減価償却費などの費用の情報を含めて作成することにより、区の財務状況をより詳しく説明しています。財務書類のうち、貸借対照表、行政コスト計算書の概要をお知らせします。財務書類、財務書類の補助簿である固定資産台帳は区画(コード②)をご覧ください。



貸借対照表

年度末時点の区の資産と、それを得るための負担(負債※1、純資産※2)の状況を示しています。

※1 将来世代が負担するもの
※2 これまでの世代が負担したもの

6年3月31日現在

資産	金額(百万円)	区民1人当たり(万円)	負債・純資産	金額(百万円)	区民1人当たり(万円)
固定資産	601,957	214.9	固定負債(地方債、退職手当引当金ほか)	28,572	10.2
有形・無形固定資産(庁舎、学校ほか)	547,460	195.4	流動負債	4,962	1.8
投資その他の資産	54,497	19.5	負債の合計	33,534	12.0
流動資産(現金預金、財政調整基金ほか)	49,729	17.8	純資産の合計	618,151	220.7
資産の合計	651,686	232.6	負債と純資産の合計	651,686	232.6

区民1人当たりの資産額…232万6千円
区民1人当たりの負債額…12万円

区民1人当たりの資産と負債が分かります



行政コスト計算書

1年間の行政サービスに必要であったコストの状況を示しています。

5年4月1日~6年3月31日

科目	金額(百万円)	区民1人当たり(万円)	構成比(%)	▲は減
経常費用	A	112,209	40.1	
人にかかるコスト	22,163	7.9	19.8	
物にかかるコスト	32,714	11.7	29.2	
その他のコスト	4,261	1.5	3.8	
給付にかかるコストほか(補助金等・社会保障給付ほか)	53,070	18.9	47.3	
経常収益	B	4,428	1.6	
純経常行政コスト	C=A-B	107,781	38.5	
臨時損益	D	▲6	0	
純行政コスト	E=C-D	107,787	38.5	

区民1人当たりの行政コスト…38万5千円

分析してみよう! 行政コスト計算書から分かること

5年度の区民1人当たりの行政コストは、38万5千円で、前年度と比較して、9千円増加しています。これは、新型コロナウイルスワクチン接種事業経費などが減少した一方で、物価高騰対応重点支援給付金を中心とした物価高騰対策や子育て支援施策の拡充による経費などが増加した影響によるものです。

財政指標から見る財政状況

①財政健全化法に基づく健全化判断比率

()内の数値を上回るものが一つでもあると、早期健全化に向けた対応が必要となります。

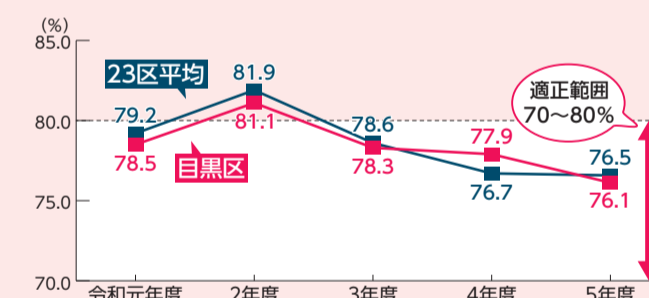
健全化判断比率(早期健全化基準)	目黒区	23区	指標の概要
実質赤字比率(11.25%以上)	黒字のため非該当	全区黒字のため非該当	一般会計などの実質的な赤字が、使い道が制約されない区の平均的な年間収入(以下、標準財政規模という)に対してどの程度かを示す指標
連結実質赤字比率(16.25%以上)	黒字のため非該当	全区黒字のため非該当	実質赤字比率の範囲を特別会計にまで広げて算定した指標
実質公債費比率(25%以上)	▲3.8%	▲2.6%	借入金の実質的な年間返済額が、標準財政規模に対してどの程度かを示す指標で、この指標の3カ年平均をもって算定結果とするもの
将来負担比率(350%以上)	マイナスのため非該当	全区マイナスのため非該当	将来的に区が支払うべき負担見込額が、標準財政規模に対してどの程度かを示す指標

まとめ

①区財政の健全化判断比率は、全ての指標において健全な状況です ②経常収支比率は昨年度に続いて、適正範囲内に収まりました
しかし、これらの指標だけで財政状況に問題がないとはいえ、今後も引き続き、さまざまな指標を用いて財政状況を分析し、安定的な財政運営に向けた取り組みを行っていきます。

②経常収支比率

区税等の経常的な収入が、どの程度人件費や施設維持費など経常的な経費に使われているかを示す指標です。この率が高いほど、区の財政に余裕が少ないことを意味し、70~80%が適正範囲といわれています。



財政白書2024を 発行しました

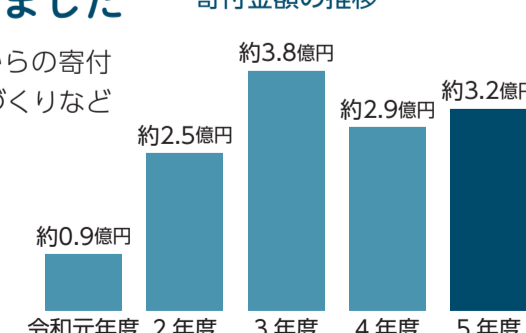
財政白書は、発行時点での区財政の現状を、図解で分かりやすくまとめたものです。詳細は区画(コード③)をご覧ください。



5年度もたくさんの寄付をありがとうございました

5年度は約3億1,529万円の寄付をいただきました。区は皆さんからの寄付を、次世代を担う子どもたちの育成や福祉の充実、災害に強いまちづくりなどに役立てます。引き続き、ご協力をお願いします。

寄付金額の推移



- 目黒の子どもたちや子育てを応援したい!
- 障害のあるかたへの支援を応援したい!
- 災害に強いまちづくりを支援したい!
- 目黒の桜を守りたい!

個人または法人から寄付を受け付けています。詳細は区画(コード④)をご覧ください。

